

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] クロウン病患者における顆粒球吸着療法および生物学的製剤の効果、安全性について

[研究対象者]

2009年1月から2020年12月までの間に、消化器内科にてクロウン病と診断され、消化器内科で診断・治療を受けた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、発症年齢、性別、既往歴、家族歴、喫煙歴、罹病期間、罹患範囲、臨床症状、身体所見、併存疾患名、治療内容、検査結果(血液検査、画像検査、消化管内視鏡検査等)、手術記録、病理組織結果、外来・入院経過等。

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

クロウン病患者の顆粒球吸着療法および生物学的製剤の効果、安全性について解明することを目的としています。

[利用期間] 倫理委員会承認後より2025年12月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 助教 米澤麻利亜

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 米澤麻利亜

電話：03-3353-8111 (内線 25116) (対応可能時間：平日9時～16時)

ファックス：03-5269-7507

Eメール：yonezawa.maria@twmu.ac.jp